

資金運用委員会	資料 4
第 41 回 (H30. 9. 27)	

平成30年度答申第〇号

答 申 書 (案)

当委員会は、平成30年9月4日付け平成30年度諮問第1号により諮問のあった「厚生年金保険給付組合積立金、退職等年金給付組合積立金及び経過的長期給付組合積立金の安全かつ効率的な運用のあり方」について、下記のとおり答申する。

記

○ 退職等年金給付組合積立金（新3階）に係る基本ポートフォリオの検証について

「退職等年金給付組合積立金の管理及び運用に係る基本方針」（平成27年10月1日制定）のⅢの3に基づき、現行の基本ポートフォリオについて、基準利率に見合った年金資産を確保できているか等の検証を行った。

その結果、平成29年度及び被用者年金制度一元化（平成27年10月）以降の運用実績については基準利率を上回っている。

また、年金財政上の不足が発生する可能性は極めて低く、長期的にも基準利率を基に計算をした利息を確保する見込みであることから、現行の退職等年金給付組合積立金の基本ポートフォリオについては問題がない。

平成30年9月27日

資金運用委員会
会 長 ○ ○ ○ ○

全国市町村職員共済組合連合会
理 事 長 小 谷 隆 亮 様